

1. 件名：北陸電力（株）の溶接安全管理審査の状況に係る面談

2. 日時：令和元年11月13日 13時35分～14時15分

3. 場所：原子力規制庁10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門  
嶋崎管理官補佐、福永総括係長

北陸電力（株）

東京支社 原子力・技術チーム 担当 他2名

5. 要旨

○令和元年10月23日の原子力エネルギー協議会との面談を受けて、北陸電力（株）から、これまでに申請した志賀原子力発電所の溶接安全管理審査の着手状況について個別に確認したい旨の申し出があり、面談を行った。

○原子力規制庁から資料1に基づき、以下について説明した。

- ・これまでに溶接安全管理審査申請を受け、評価にまで至っていないのは13件。
- ・このうち実地審査の実績のあるものは12件で、文書審査の実績があるものは1件（文書審査を実施したエビデンスとして、文書審査の記録を提示）。
- ・審査未着手のものは現時点でないと認識。

○北陸電力（株）から資料2に基づき、11月15日に溶接安全管理審査（更新審査）申請予定で、年度内に審査を受ける準備を進めている旨の説明を受けるとともに、原子力規制庁の説明について理解した旨回答があった。

○また北陸電力（株）から資料3に基づき、定期安全管理審査及び施設定期検査の実施状況に係る認識について説明を受けるとともに、新検査制度へ移行する際の手続き等について、今後、原子力規制庁から明確に提示してほしい旨の要望があった。

○原子力規制庁から、先般実施した「原子力規制検査の実施に向けた法令類の整備」の意見募集（10月3日～11月1日）の中でも同様の意見があり、現在、回答の作成作業を進めており、原子力規制庁として適切に対応する旨回答した。

## 6. その他

資料 1 (原子力規制庁提示資料) 溶接安全管理審査の状況

資料 2 北陸電力 溶接安全管理審査申請状況

資料 3 志賀原子力発電所の施設定期検査及び定期安全管理審査の状況